

# 高齢者施設における 新型コロナウイルスワクチン接種について

令和3年2月18日時点

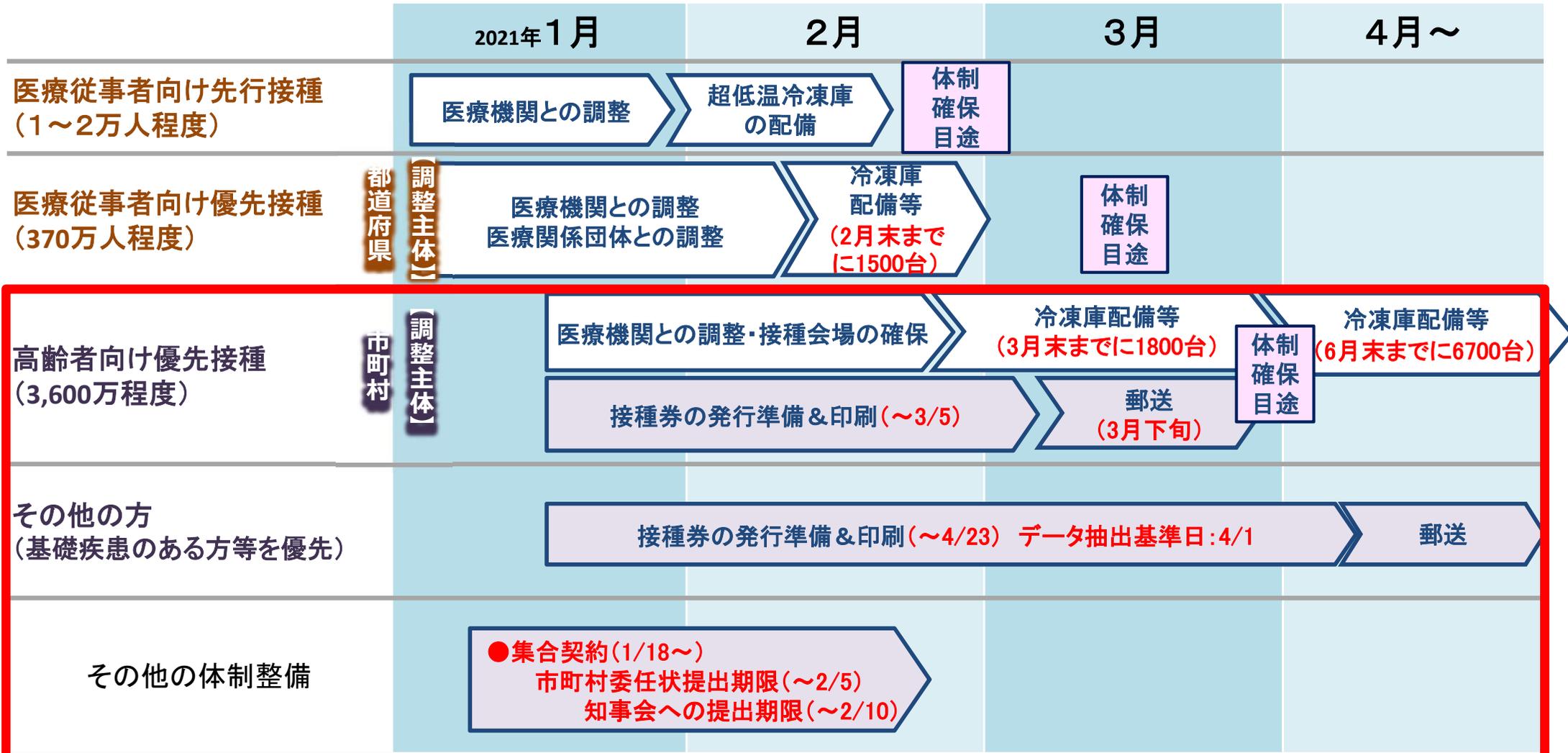
岡山市保健管理課

新型コロナウイルスワクチン接種班

# 新型コロナウイルスワクチンの接種体制の構築（スケジュールのイメージ（予定））

国が示すスケジュールにより、  
今後変更になる可能性があります。

- ワクチンが承認された場合に速やかに接種が可能となるよう、ワクチン接種の優先順位を踏まえ、都道府県・市町村と連携して、接種体制を整える。



注: 優先順位は検討中の案に基づく

## 想定される接種順位のイメージ

※ 供給量等を踏まえ、各グループ内でも年齢等により、更に順位が細分化されることがある。

医療従事者等への接種

高齢者へのクーポン配布

高齢者への接種

それ以外の者  
へのクーポン  
配布

基礎疾患を有する者  
(高齢者以外) への接種

高齢者施設等の従事者への接種

上記以外の者に対し、ワクチンの  
供給量等を踏まえ順次接種

## 高齢者施設の従事者の接種順位

- ・ 高齢者及び基礎疾患を有する者や障害を有する者が集団で居住する施設等で従事する者（以下「高齢者施設等の従事者」という。）の接種順位については、業務の特性として、仮に施設で新型コロナウイルス感染症発生した後も高齢の患者や濃厚接触者へのサービスを継続するとともに、クラスターを抑止する対応を行う必要があることから従事者（※）を、高齢者に次ぐ接種順位と位置付ける。

※高齢者施設等の従事者の範囲は、高齢者等が入所・居住する社会福祉施設等（介護保険施設、居住系介護サービス、高齢者が入所・居住する障害者施設・救護施設等）において、利用者に直接接する職員（サービスの種類、職種は限定しない。）

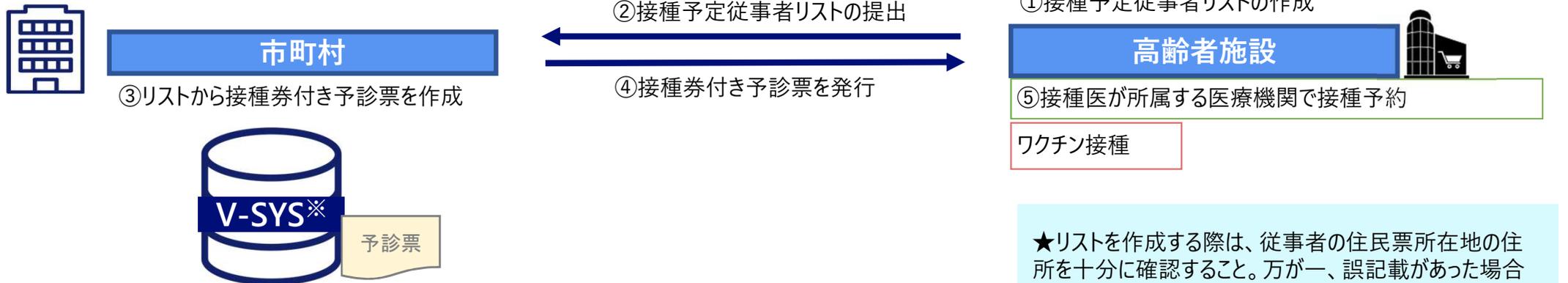
## 高齢者施設の従事者の接種方法

- ・ 原則、一般高齢者と同じスキームのため、**住民票所在地の接種実施医療機関で接種する**。ただし、優先接種である証明を接種券と共に医療機関に持参する必要がある。
- ・ このため**施設等において従事者に対して証明書を交付すること**。

※指定様式（就労先名称・連絡先・管理者名等）

## 高齢者施設の従事者 接種順位の特例

- 重症化リスクの大きさ等を踏まえ、高齢者と高齢者施設の従事者の接種順位は異なっている。しかしながら、施設等内のクラスター対策のより一層の推進のため、**市町村及び施設等の双方の体制が整う場合、介護保険施設や一定の要件を満たす高齢者施設において、同じタイミングで従事者の接種を行うことも差し支えない。**その際は、**ワクチン流通単位の観点からの効率性に留意**すること。
  - ※ 一定の要件：ワクチン流通量の単位から施設入所者と一緒に接種を受けることが効率的であること
    - 市町村及び高齢者施設の双方の体制が整うこと
    - 施設全体における入所者の日常的な健康管理を行う医師等が確保されており、従事者が同時に接種を受けた場合でも入所者の接種後の健康観察が可能であること
  - ※ 接種は従事者一人ひとりが接種を受けるかどうかを決定するという考え方に基づくということ、ワクチンの流通状況等によっては同時期の接種が叶わないことに留意。
- その際、従事者に対しては接種券が届いていないため、**施設等は接種を希望する従事者の名簿を作成し、市町村へ提出**する。市町村は接種券付き予診票を作成し、発行する。
  - ※ 市町村が設ける会場として高齢者施設を指定し集団的に行う予防接種を実施する場合には、上記と同様な対応は可能である。ただし、従来医療機関でなかった場所に接種会場を設けることとなるため、運営方法については市町村と十分な協議が必要。



★リストを作成する際は、従事者の住民票所在地の住所を十分に確認すること。万が一、誤記載があった場合には、予防接種記録が適切に管理されないほか、医療機関の請求事務に支障をきたすこととなる。

※地方自治体、医療機関、卸売業者等の関係者がクラウドにワクチンの在庫量、配分量等の情報を登録し、関係者で速やかに共有することを主な目的としたシステム

# 新型コロナウイルスワクチンの特性（現時点での想定）

新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き（1.2版）（令和3年2月9日健発0209第2号）

	ファイザー社	アストラゼネカ社	武田／モデルナ社
規模	<u>1.44億回分</u> ( <u>7千2百万人</u> ×2回接種)	1.2億回分 (2回接種が想定されており、その場合6千万人分に相当)	5千万回分 (2千5百万人×2回接種)
接種回数	2回（21日間隔）	2回（28日間隔）	2回（28日間隔）
保管温度	-75℃±15℃	2～8℃	-20℃±5℃
1バイアルの単位	<u>5回分/バイアル</u>	10回分/バイアル	10回分/バイアル
最小流通単位 (一度に接種会場に配送される最小の数量)	195バイアル ( <u>975回接種分</u> )	10バイアル（100回接種分） ※供給当初300万バイアル分 2バイアル（20回接種分） ※残り900万バイアル分	10バイアル (100回接種分)
バイアル開封後の保存条件 (温度、保存可能な期間)	(室温で融解後、接種前に生理食塩液で希釈) 希釈後、室温で6時間	(一度針をさしたものの以降) 室温で6時間 2～8℃で48時間 希釈不要	(一度針をさしたものの以降) 2～25℃で6時間（解凍後の再凍結は不可） 希釈不要
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療機関では、ドライアイス又は超低温冷凍庫で保管</li> <li>※医療機関でのドライアイス保管は10日程度が限度 →10日で975回の接種が必要</li> <li>※最大5日間追加での冷蔵保管可（2～8℃）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>医療機関では、冷凍庫で保管（-20℃±5℃）</li> </ul>

# ファイザー社ワクチンの安全性と有効性について

## 安全性

現時点の情報において、被験者の多くに反応原性事象として収集された局所反応及び全身事象が認められていたものの、ほとんどが軽症又は中等度であり回復性が認められる。

(2021年2月15日開催 第19回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会 資料1 スライド14)

臨床試験における副反応 (※ワクチンとの因果関係は不明)

疼痛84.3%、疲労62.9%、頭痛55.1%、筋肉痛37.9%、悪寒32.4%等

(独立行政法人医薬品医療機器総合機構承認情報2021年2月14日)

## 有効性

本ワクチンを21日間間隔で2回接種し、2回目の接種から7日目以降におけるワクチンの有効性 (発症予防効果) は約95.0%でした。

なお、この有効性を評価した集団の追跡期間 (中央値) は2回目接種後約2ヵ月時点でした。本ワクチンの臨床試験は継続中であり、今後さらに情報が得られる予定です。

(「新型コロナワクチンコミナティを接種される方とそのご家族へ」独立行政法人医薬品医療機器総合機構患者向けRMP資材2021年2月)

- 接種回数 **2回**（21日間隔） ※ファイザー社の場合
- 接種費用 **無料**（公費負担）  
⇒自治体から接種券が発行される。

# 岡山市ワクチン接種体制についての現状(令和3年2月9日時点)

## 岡山市方針

- 岡山市の豊富な医療資源という強みを活かすとともに、市民が通いなれた「かかりつけ医」で安心して接種できるよう、**病院や身近な診療所での接種を基本**とし、集団接種会場についても併せて検討中。
- 高齢者約18万6千人の接種率80%と仮定した場合、**月あたり約13.3万回(1日あたり約6,600回)の接種体制の整備**が必要。
- 高齢者施設でのクラスター抑止の観点から、希望するすべての高齢者施設で接種可能な体制の構築を目指しており、囑託医、協力医が積極的に接種施設となっていただくことを依頼。

## 集団接種会場

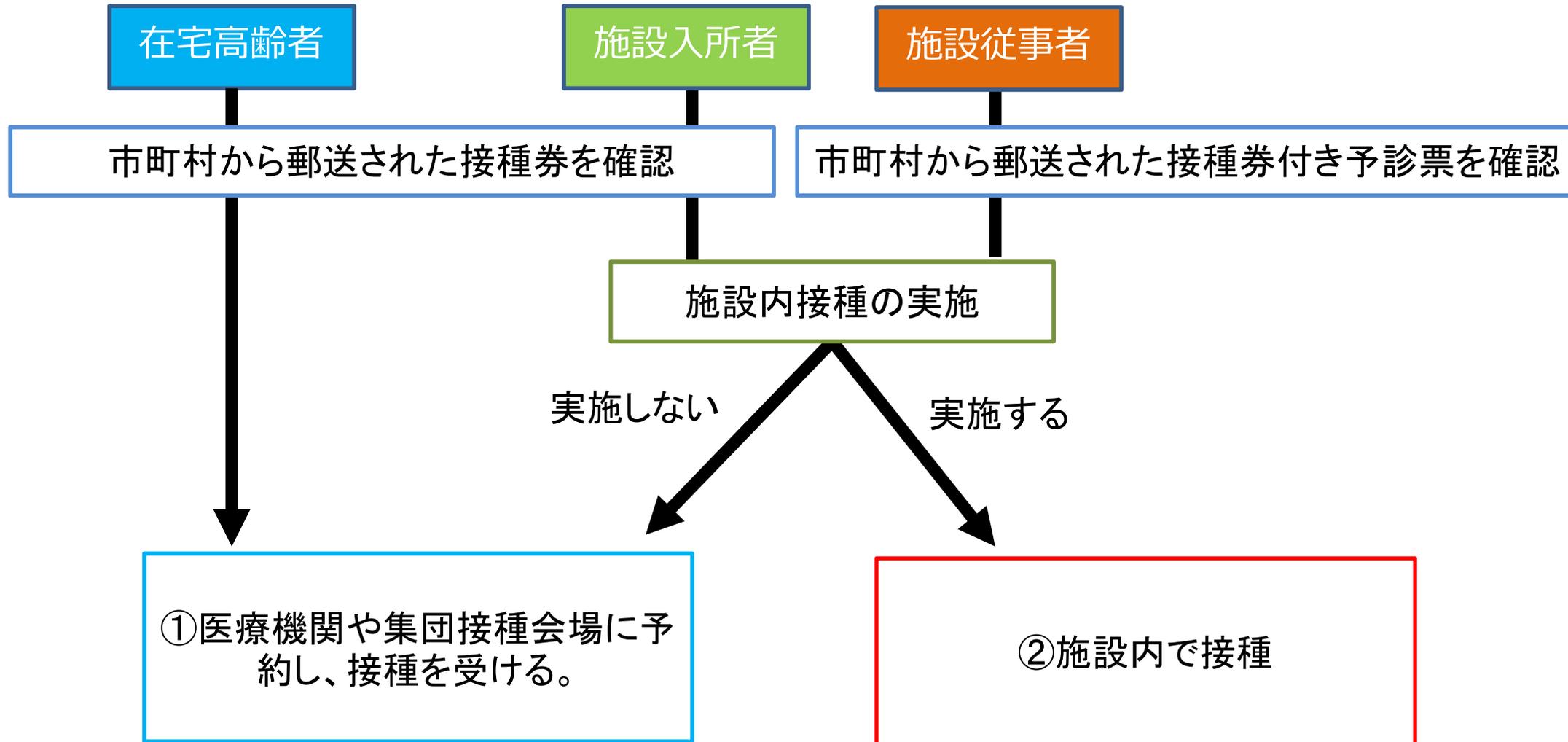
- **市内中心部に1か所程度**設置を検討中  
※設置する場合は医師会にご協力いただき医師・看護師を確保

## 予約について(ワクチンを無駄にしない観点から予約制とする)

- **病院・診療所で実施する場合は直接申し込み**
- 市内中心部に設置する集団接種会場は市が受付(インターネット予約・コールセンター)

# ワクチン接種の流れ

- 4月1日以降の優先接種者は、高齢者と高齢者施設の従事者。
- 施設内で接種を行うか否かにより、以下のとおりの接種の方法がある。

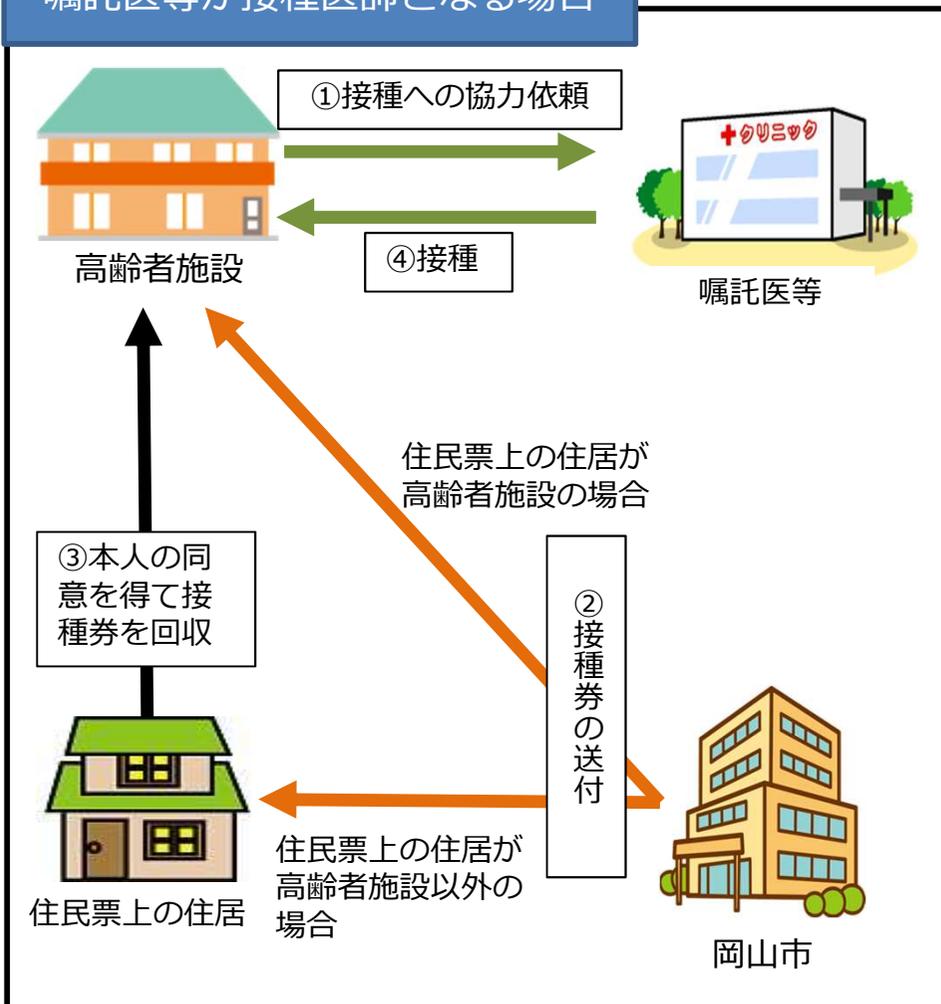


※施設内接種を行う場合であっても、施設入所者、施設従事者それぞれ個別に①による接種を行うことは可能

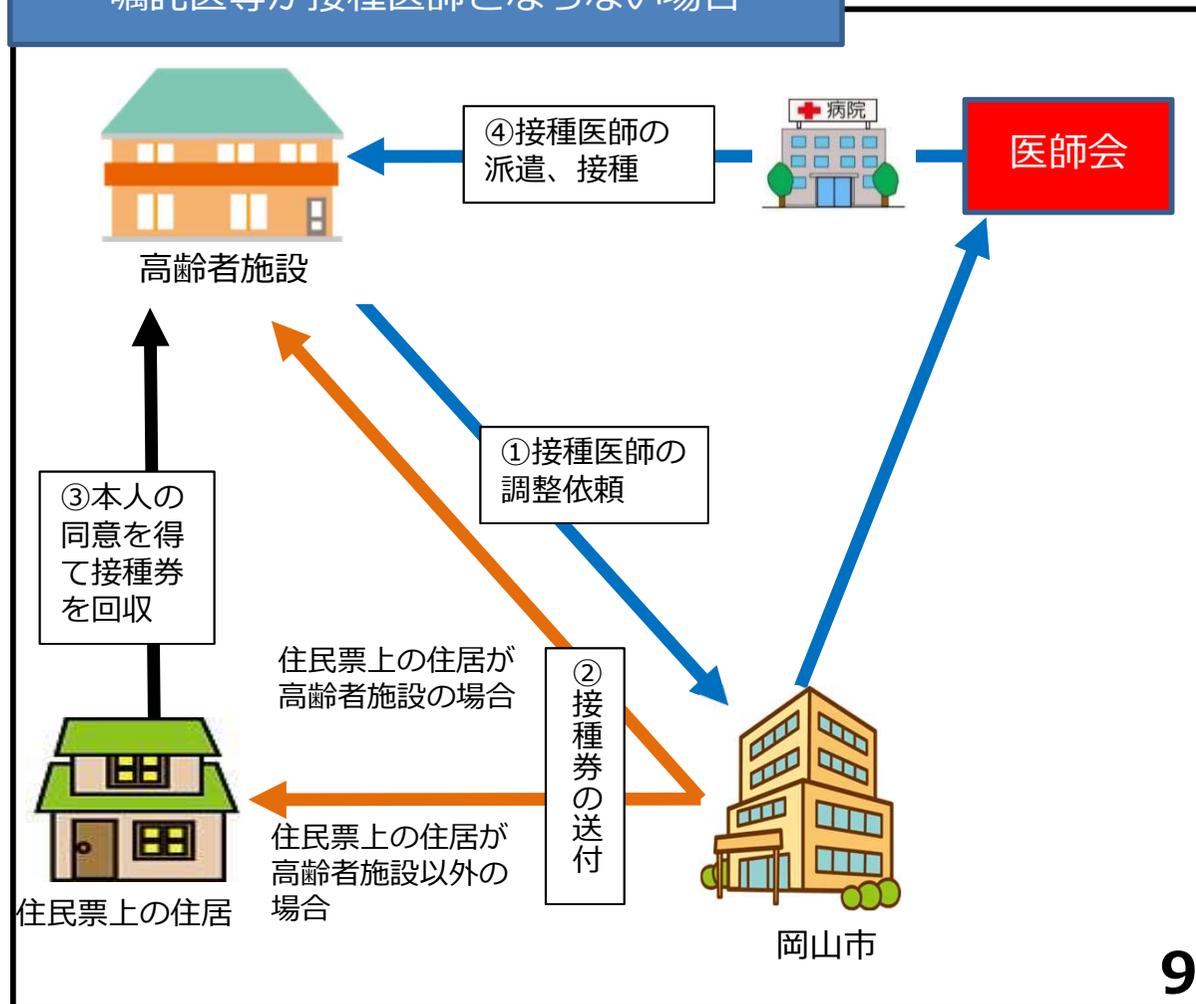
# 高齢者施設での接種の流れ（イメージ）

1. 高齢者施設内での接種を行う場合、施設から嘱託医等に接種協力を依頼し、接種医師を確保する。  
※接種医師が確保できない場合、岡山市に接種医師の調整依頼を行う。
2. 施設は、本人に接種への同意をとる。
3. 施設は、本人に接種券の保管について同意を得て、岡山市が送付する接種券を接種までに確保する。
4. 施設は、接種医師と日時、接種者数、接種の流れ等を確認し、接種を行う。

## 嘱託医等が接種医師となる場合



## 嘱託医等が接種医師とならない場合



# 施設に準備いただくこと

## 1 施設内接種の可否の検討

- 入所者の平時の定期接種等の接種場所、嘱託医等の協力体制も踏まえながら、施設内で接種の可否を検討
- 施設内でのクラスター防止、効率的な接種体制の構築の観点から、**可能な限り施設内での接種**をご検討いただきたい

## 2 嘱託医等への接種の協力依頼

- 日頃から付き合いのある嘱託医等に接種を依頼
- 2月末頃接種施設として医療機関を確保⇒改めて嘱託医等に接種可能か確認
- 嘱託医等が接種施設となっていない等で協力を得ることが難しい場合は岡山市へ連絡。医師会と調整の上、接種医師を派遣

## 3 岡山市への報告

- **接種対象者数の報告、接種医師の確認（2/19〆切）**  
⇒「高齢者施設等の新型コロナウイルスワクチン接種に係る意向調査実施について（令和3年2月10日付事務連絡）」にて依頼  
⇒岡山市電子申請サービスから回答
- **施設従事者等優先接種予定者リスト、接種希望入所者数の提出（3/2〆切予定）**  
⇒19日付で事務連絡を発出予定

## 4 入所者への説明

- 平時の定期接種と同様に説明。本人や家族からの質問への回答。
- 施設に住民票設定されていない入所者については、接種券の確保方法についても本人・家族等と協議
- 合わせて、接種についての同意を得る

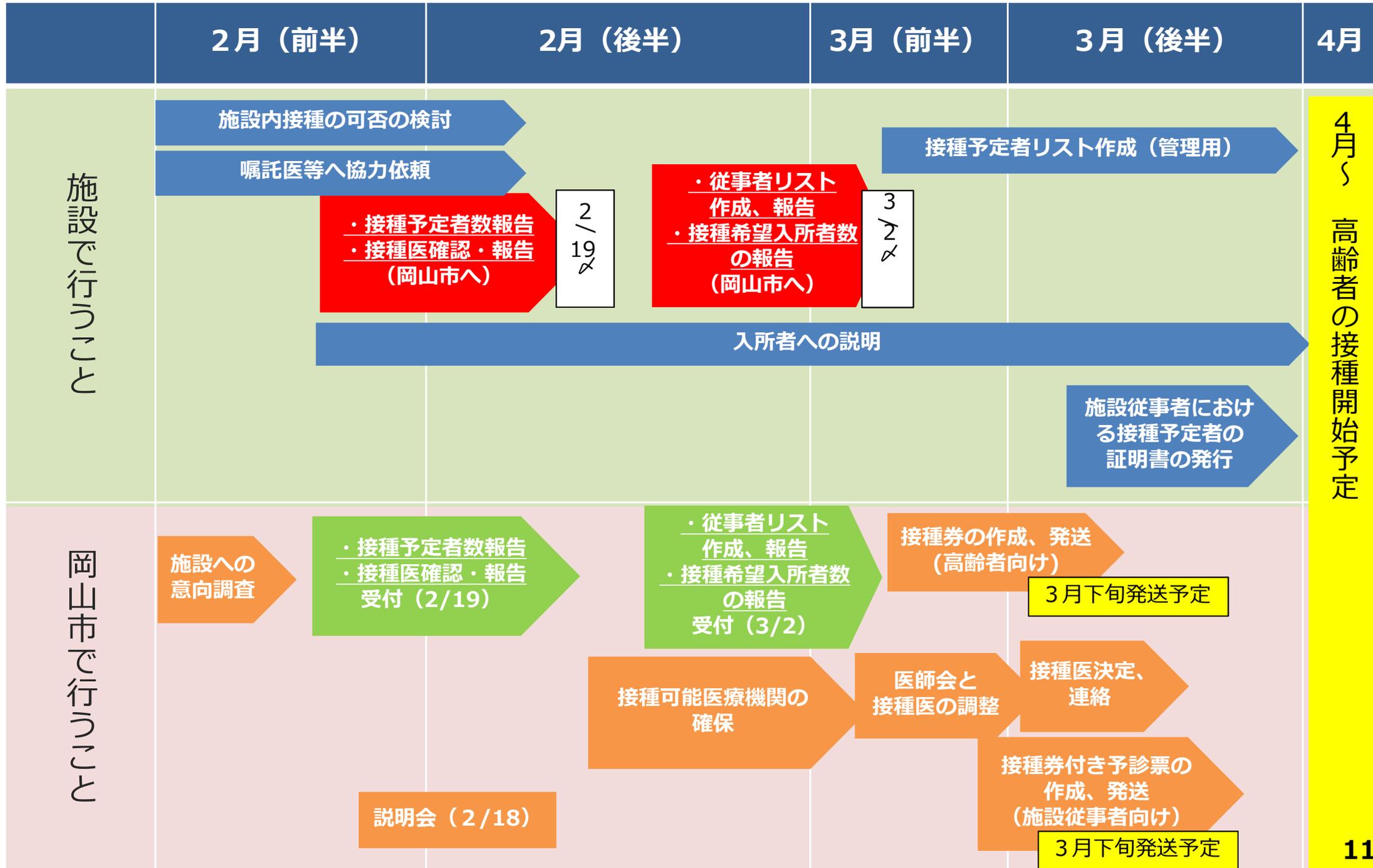
## 5 入所者の接種券の確保

- 原則入所者の住民票上の住所に配送⇒家族等に協力をいただきながら接種券を収集
- 不達や家族の不在等により施設で接種券を確保できない場合、岡山市に住民票がある入所者については、例外的に接種券の再発行によって施設に送付できる仕組みを検討中

## 6 施設従事者向け証明書の発行

- 医療機関で接種する際、優先接種者であることを証明するもの。（施設内で接種を行う場合は発行不要）
- 接種券付き予診票については3月下旬に発送予定。施設に届き次第、順次対象者（施設従事者）へ配布

# 岡山市での高齢者施設での接種準備のスケジュール

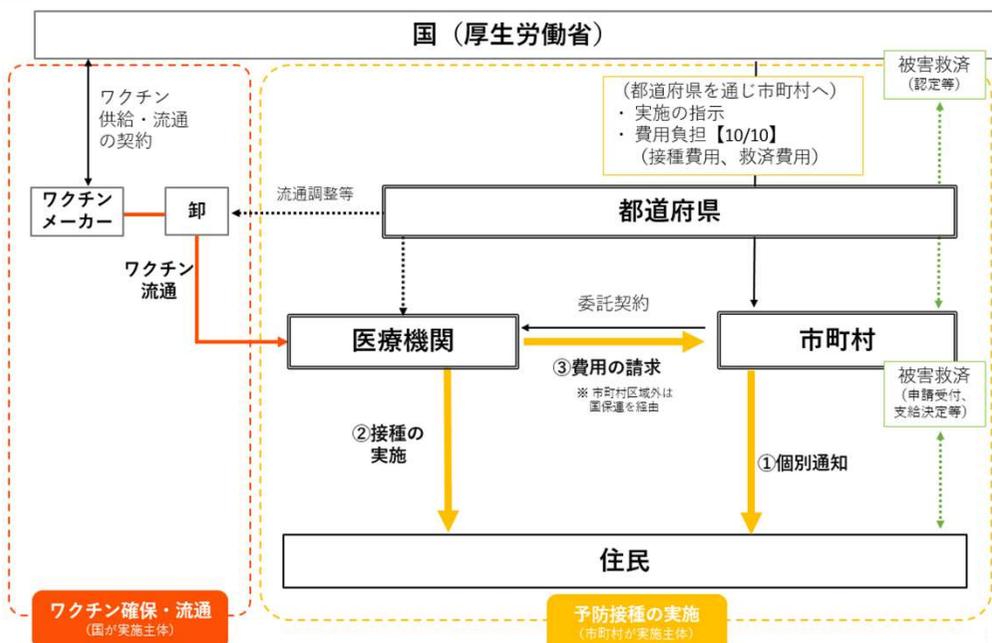


※現時点の案であり、今後変更もあり得る

## 1. 基本的な考え方

- 新型コロナウイルス感染症の発生の状況に対処するため、今回のワクチンの接種については、予防接種法の臨時接種に関する特例を設け、**国の指示**のもと、**都道府県の協力**により、**市町村において予防接種を実施**するものとなっている。

## 2. 事業イメージ



## 3. 接種券（現時点案）

接種券		予診のみ		新型コロナウイルスワクチン 予防接種済証(臨時) Certificate of Vaccination for COVID-19	
券種	2 ワクチン接種	1	回目	1回目	メーカー/Lot No. (シール貼付け)
請求先	〇〇県〇〇市	123456		接種年月日	
券番号	1234567890	1234567890		2021年	メーカー/Lot No. (シール貼付け)
氏名	厚生 太郎	厚生 太郎		月 日	
OCRライン (18桁)		OCRライン (18桁)		接種場所	
券種	2 ワクチン接種	2	回目	2回目	メーカー/Lot No. (シール貼付け)
請求先	〇〇県〇〇市	123456		接種年月日	
券番号	1234567890	1234567890		2021年	メーカー/Lot No. (シール貼付け)
氏名	厚生 太郎	厚生 太郎		月 日	
OCRライン (18桁)		OCRライン (18桁)		接種場所	
<p><b>接種を受ける方へ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●シールは剥がさず、台紙ごと接種場所へお持ちください。</li> <li>●右側の予防接種済証は接種が終わった後も大切に保管してください。</li> </ul>					
氏名	厚生 太郎				
住所	〇〇県〇〇市〇〇 999-99				
生年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日 生				
〇〇県〇〇市長 日本 一郎					

※接種時点では、市町村から発行された接種券のほか、予診票等が必要

## 4. 接種場所の検討

- ワクチンの接種場所は、市町村が設ける会場、医療機関（介護老人保健施設等の医療提供施設では当該施設での接種や、特養等では施設での巡回接種も可能）いずれでも実施可能である。
- 高齢者施設の入所者の平時の定期接種の接種方式を踏まえつつ、接種場所を検討すること。**ワクチンは複数回分が1バイアルとして供給されることから、施設等内における接種を実施する場合は、接種可能人数を可能な限り多くする必要がある。

※現時点の案であり、今後変更もあり得る

## 5. 入所者への説明

・入所者のワクチン接種の希望の有無を確認し、接種を希望する場合には以下のポイントを確認する。

- ① 接種券が手元に届いているか
- ② 希望する医療機関が接種実施医療機関であるか（外部での接種を希望する場合）

医療機関の所在地の市町村の情報を確認  
※介護保険施設の嘱託医等の場合において、  
接種実施医療機関でない場合は、市町村  
へ相談

<予防接種当日>

- ③ 予診票の記入は済んでいるか（本人の意思確認があるか）
- ④ 体調の変化はないか
- ⑤ 接種券と予診票その他必要な持ち物はあるか
- ⑥ （第2回目の場合）第1回目と同じワクチンの種類であるか

**意思確認が難しい場合**であっても、家族や、介護保険施設等に入所している場合は嘱託医等の協力を得ながら意思確認をし、接種についての同意を確認できた場合には接種可能

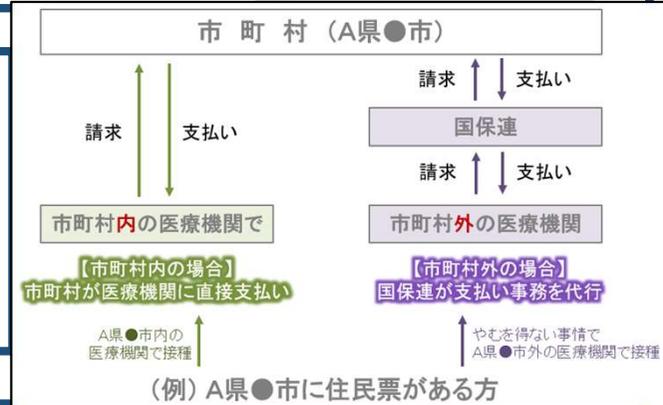
<予防接種後>

- ⑦ 予防接種済証をもらい、保管しているか
- ⑧ 体調の変化はないか
- ⑨ （第1回目の場合）接種券を保管しているか

副反応等による体調の変化に留意する。  
※応急対応が可能な状態で観察するほか、  
事前に施設内で連絡体制を整えておく

## 6. 請求事務（医療提供施設で実施した場合のみ）

- ・介護老人保健施設等の医療提供施設が接種実施医療機関として実施した場合には、施設等がワクチン接種に係る費用の請求を行う。
- ・その際、施設所在地と異なる住民票所在地の入所者の費用請求は、国保連へ請求する。
- ・なお、巡回接種等により実施した場合は、施設等に請求事務は発生しない。



## 7. 従事者の接種

- ・一般の住民と同様に住民票所在地の接種実施医療機関で接種する。ただし、優先接種である証明を接種券と共に医療機関に持参する必要があるため、施設等において従事者に対して証明書を交付する。
- ・施設等内のクラスター対策のより一層の推進のため、市町村及び施設等の双方の体制が整う場合、介護保険施設や一定の要件を満たす高齢者施設において、同じタイミングで従事者の接種を行うことも差し支えない。その際は、ワクチン流通単位の観点からの効率性に留意すること。

一定の要件：施設全体における入所者の日常的な健康管理を行う医師等が確保されており、従事者が同時に接種を受けた場合でも入所者の接種後の健康観察が可能であること等

# ワクチンに関する情報①

## 岡山市ホームページ

### ○「岡山市 ワクチン」でウェブ検索

「新型コロナウイルスワクチン接種について（随時更新）」  
(<https://www.city.okayama.jp/0000027711.html>)

⇒ワクチンに関する情報を随時更新予定。



### ○「高齢者施設への新型コロナウイルス感染症に係る予防接種を行う体制の構築について」

(<https://www.city.okayama.jp/0000028100.html>)

⇒意向調査のサイトへ

### ○他機関のホームページ

## 新型コロナウイルスワクチン接種について（随時更新）

[2021年2月10日] ID:27711

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます

岡山市では、安全で有効なワクチンが承認され供給できるようになった際に、速やかにワクチンの接種が可能となるよう準備を進めています。

ワクチンの円滑な接種を進めるためには、市民の皆様のご理解が不可欠です。このため、ワクチンに関する正確な情報を分かりやすくお届けするため、このホームページを開設いたしました。ぜひ多くの方に、このホームページをご覧いただき、ワクチン接種に関するご理解を深めていただければと思います。

ワクチンは主に発症や重症化の予防が期待されています。

### 新型コロナウイルスワクチンについて

この記事を見ている人はこんな記事も見ています

- > [新型コロナウイルス関連情報](#)
- > [岡山市の新型コロナウイルス感染症患者の発生について（市内1人目から）](#)
- > [新型コロナウイルス感染症について](#)
- > [新型コロナウイルス感染症に関する広報発表](#)
- > [高齢者施設への新型コロナウイルス感染症に係る予防接種を行う体制の構築について](#)



## ワクチン接種の流れ

新型コロナウイルスワクチンは無料で接種できます。  
国が、詳細について検討中です。国から示され次第、お知らせします。

### 市内関係機関向けのお知らせ

- ・ [高齢者施設への新型コロナウイルス感染症に係る予防接種を行う体制の構築について](#)

### 関係機関ホームページ

- ・ [新型コロナワクチンについて](#)（首相官邸ホームページ）
- ・ [新型コロナウイルスワクチンについて](#)（厚生労働省ホームページ）
- ・ [新型コロナウイルスワクチン接種に関する情報提供](#)（岡山県ホームページ）

# ワクチンに関する情報②

## ○「新型コロナワクチンコミナティを接種される方とそのご家族へ」について



### <ワクチン>

一般名	販売名	製造販売業者	添付文書等	承認日
コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン(SARS-CoV-2)	コミナティ筋注	ファイザー株式会社	添付文書 留意事項通知 特例承認に係る報告書	2021年2月14日 (医薬品医療機器法第14条の3に基づく特例承認)



一般名	コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン
-----	----------------------

販売名	製造販売業者等	添付文書	患者向医薬品ガイド/IF/くすりのしおり	RMP	RMP資材	
					医療従事者向け	患者向け
コミナティ筋注	製造販売元/ファイザー株式会社 技術提携/BIONTECH	PDF(2021年02月14日)/HTML	患者向医薬品ガイド G コミナティ筋注 2021年2月作成	○	適正使用ガイド	新型コロナワクチンコミナティ...



「医薬品医療機器総合機構 PMDAにおける新型コロナワクチン」でウェブ検索  
医薬品医療機器総合機構のホームページ  
(<https://www.pmda.go.jp/about-pmda/news-release/0012.html>)



「コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン(SARS-CoV-2)」の「添付文章」をクリック



「RMP資材」の「新型コロナワクチンコミナティを接種される方とそのご家族へ」をクリック



**Q1 高齢者施設に対する説明であるが、障害者施設、保護施設等での接種はどうなるのか。**

A1 障害者施設、保護施設等に入所中の高齢者についても施設内で接種していただくことは可能です。現在、障害者施設、保護施設等の従事者については優先接種の対象とはなっておりません。

**Q2 施設従事者として優先接種の対象となる範囲はどこまでか。**

A2 職種を問わず、施設に従事している者を対象としてください。

**Q3 接種にあたり入所者の同意は必ず必要か。認知症高齢者等の同意はどのように行えばよいか。**

A3 同意は必ず必要です。接種対象者へは、ワクチンの接種に関して十分な説明の上、予診票の同意欄へ署名をお願いしてください。  
また、認知症高齢者等の意思の確認が困難な入所者に対しては、家族や後見人嘱託医等の協力を得ながら意思を確認してください。

**Q4 不達や家族の不在等により接種券が確保できない場合は、どのようにしたらよいか。**

A4 再発行により施設に送付する仕組みを検討中です。

**Q5 ショートステイを利用している高齢者も施設で接種してよいか。**

A5 本人からの希望があれば、施設内で接種していただいて問題ありません。ただし、3週間の間隔を開けて2回接種する体制を構築できるよう注意してください。

**Q6 意向調査の入力を間違えて送信したがどうすればよいか。**

A6 再度入力を行い送信してください。最終の回答を正式な回答として集計します。

**Q7 サ高住やグループホームなどで、入所者ごとにかかりつけ医が異なる場合は、どのようにすればよいか。**

A7 平時の定期接種の接種方式を踏まえつつ、かかりつけ医にご相談ください。

**Q8 接種にあたり、予診から接種までにどれくらいの時間がかかるか。**

A8 一般的に、予診から接種までの時間は3分と見込まれています。また、接種後には15~30分程度の経過観察が必要です。

**Q9 施設従事者の接種にあたり留意する点はあるか。**

A9 接種後に一定程度の副反応が生じる可能性がありますので、職員の接種のタイミングをずらすなど、勤務体系に留意してください。